

消 防 力

庁舎施設概要

◎消防本部・東消防署

所在地	上尾市大字上尾村537番地		
T E L	048(775)1311		
開設年月日	昭和58年11月1日		
敷地面積	7,768.80㎡	建築面積	1,749.08㎡
延面積	2,659.06㎡	階数	2階
構造	鉄筋コンクリート造(塔屋付)		



【 消防本部・東消防署 外観 】

○東消防署 原市分署

所在地	上尾市大字瓦葺1139番地		
T E L	048(722)5225		
開設年月日	昭和54年4月1日		
敷地面積	1,351.39㎡	建築面積	471.03㎡
延面積	647.32㎡	階数	2階
構造	鉄筋コンクリート造		

○東消防署 上平分署

所在地	上尾市大字上1573番地1		
T E L	048(775)0119		
開設年月日	平成6年4月1日		
敷地面積	1,508.72㎡	建築面積	545.10㎡
延面積	733.40㎡	階数	2階
構造	鉄筋コンクリート造		

◎西消防署

所在地 上尾市中分一丁目232番地
TEL 048(725)2624
開設年月日 平成20年1月1日
敷地面積 5,019.83㎡ 建築面積 1,705.69㎡
延面積 2,284㎡
(3,607.71㎡) 大石支所・図書館大石分館を含む
階数 3階
構造 鉄骨造



【西消防署 外観】

○西消防署 大谷分署

所在地 上尾市大字大谷本郷908番地8
TEL 048(726)2771
開設年月日 昭和63年4月15日
敷地面積 1,891.51㎡ 建築面積 693.16㎡
延面積 676.01㎡ 階数 1階
構造 鉄筋コンクリート造

○西消防署 平方分署

所在地 上尾市大字平方1713番地1
TEL 048(782)0911
開設年月日 平成17年4月1日
敷地面積 3,422.43㎡ 建築面積 843.70㎡
延面積 794.41㎡
(1,680.48㎡) 平方支所・たちばな分館を含む延べ面積
階数 2階
構造 鉄筋コンクリート造

現有車両配備状況

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

所属	名称	車名	年式	登録日	使用年数	備考
本部	総務車	トヨタ	H25 年	H25. 8. 1	3 年 8 ヶ月	リース、ハイブリッド
	予防車	ニッサン	H13 年	H13. 9. 26	15 年 6 ヶ月	旧警防車から名称変更
	査察指導車	トヨタ	H18 年	H18. 7. 3	10 年 8 ヶ月	リース
	連絡車	トヨタ	H26 年	H26. 8. 1	2 年 8 ヶ月	リース、ハイブリッド
	警防車	トヨタ	H26 年	H26. 7. 1	2 年 9 ヶ月	リース
東消防署	化学消防ポンプ自動車	日野	H22 年	H22. 7. 26	6 年 8 ヶ月	水槽 1,500ℓ、薬液 500ℓ
	水槽付消防ポンプ自動車	UDトラックス	H22 年	H22. 9. 24	6 年 6 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H20 年	H20. 2. 28	9 年 1 ヶ月	水槽 600ℓ、CAFS 装置
	救助工作車	ニッサンディーゼル	H21 年	H21. 1. 9	8 年 2 ヶ月	小型移動式クレーン、前後ウインチ
	はしご付消防自動車	ニッサンディーゼル	H12 年	H12. 11. 20	16 年 4 ヶ月	直進式 40m、4 輪操舵システム
	指令車	トヨタ	H18 年	H18. 9. 1	10 年 7 ヶ月	リース
	高規格救急自動車	トヨタ	H21 年	H21. 11. 2	7 年 4 ヶ月	
	非常用高規格救急自動車	トヨタ	H28 年	H28. 1. 26	1 年 2 ヶ月	
	指揮車	ニッサン	H17 年	H17. 3. 30	12 年 0 ヶ月	
	重機搬送車	日野	H25 年	H25. 3. 15	4 年 0 ヶ月	3t 級重機搬送車
防災指導車	ニッサン	H15 年	H15. 9. 19	13 年 6 ヶ月		
原市分署	水槽付消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H21 年	H21. 12. 14	7 年 3 ヶ月	水槽 1,300ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H22 年	H22. 9. 1	6 年 7 ヶ月	水槽 600ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	H21 年	H21. 1. 8	8 年 2 ヶ月	
	連絡車	トヨタ	H21 年	H21. 3. 2	8 年 0 ヶ月	リース
上平分署	水槽付消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H22 年	H22. 1. 15	7 年 2 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H22 年	H22. 9. 1	6 年 7 ヶ月	水槽 600ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	H22 年	H22. 4. 22	6 年 11 ヶ月	
	連絡車	トヨタ	H18 年	H18. 9. 1	10 年 7 ヶ月	リース
西消防署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	H27 年	H27. 3. 6	2 年 0 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H18 年	H18. 3. 13	11 年 0 ヶ月	
	救助工作車	ニッサンディーゼル	H19 年	H19. 11. 26	9 年 4 ヶ月	小型移動式クレーン、前後ウインチ
	屈折はしご付消防自動車	日野	H23 年	H23. 3. 10	6 年 0 ヶ月	屈折式 25m、伸縮水路管
	資機材搬送車	日野	H28 年	H28. 12. 21	0 年 3 ヶ月	
	高規格救急自動車	トヨタ	H28 年	H28. 1. 26	1 年 2 ヶ月	
	連絡車	トヨタ	H18 年	H18. 9. 1	10 年 7 ヶ月	リース
大谷分署	水槽付消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H15 年	H15. 2. 28	14 年 1 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日野	H24 年	H24. 6. 11	4 年 9 ヶ月	水槽 600ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	H28 年	H28. 12. 20	0 年 3 ヶ月	
	非常用消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H18 年	H18. 3. 14	11 年 0 ヶ月	消防ポンプ自動車 水槽 500ℓ
	連絡車	トヨタ	H18 年	H18. 9. 1	10 年 7 ヶ月	リース
平方分署	水槽付消防ポンプ自動車	ニッサンディーゼル	H17 年	H17. 3. 10	12 年 0 ヶ月	水槽 1,500ℓ
	高規格救急自動車	トヨタ	H27 年	H27. 1. 8	2 年 2 ヶ月	
	連絡車	トヨタ	H17 年	H17. 3. 18	12 年 0 ヶ月	4WD、ポートけん引
	ポート積載車	エスコ	S63 年	H17. 7. 14	11 年 8 ヶ月	救助艇運搬用ポートトレー 【再登録】

消防用資機材保有状況

分類	所属別 資機材	東消防署		原市分署	上平分署	西消防署		大谷分署	平方分署	合計
			救助隊				救助隊			
一般救助用器具	かぎ付きはしご	6	2	1	1	4	2	1	1	14
	三連はしご	6	1	2	2	4	1	2	1	17
	金属製折りたたみはしご又はワイヤーはしご	3	2			2	2			5
	空気式救助マット	2	2			1	1			3
	救命索発射銃	2	2			1	1			3
	サーバイバースリング又は救助用縛帯	5	4	5	3	8	6	2	2	25
	平担架	3	2	1		2	2			6
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	4	4			3	3			7
	油圧スプレッター					1	1			1
	可搬ウインチ	4	2	1	1	6	2	2	3	17
	マンホール救助器具	2	2			1	1			3
	マット型空気ジャッキ	1	1			1	1	1		3
	大型油圧スプレッター	1	1			1	1			2
	救助用支柱器具	1	1			1	1			2
切断用器具	油圧切断機					2	2			2
	エンジンカッター	7	2	2	1	3	2	1	1	15
	ガス溶断機	1	1		1	1	1	1		4
	チェーンソー	2	1	2	1	2	1	1	1	9
	鉄線カッター	16	5	4	3	7	3	2	1	33
	空気鋸	3	1			1	1			4
	大型油圧切断機	2	2			2	1			4
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	0	0			0	0			0
破壊用器具	万能斧	15	5	3	3	14	3	4	2	41
	ハンマー	2	1	1		7	1	1	1	12
	携帯コンクリート用破壊器具	2	1		1	1	1	1	1	6
	削岩機	1	1			1	1			2
	ハンマードリル	1	1			1	1			2
測定用器具	複合型ガス測定器	6	1	1	1	2	1	1	1	12
	有毒ガス検知管	1	1			2	1			3
	酸素濃度測定器	1	1			1	1			2
	放射線測定器	4	4		1	3	3	1	1	10
山岳	バスケット型担架	2	1	1	1	3	2	1	1	9
検索	簡易画像探索機	1	1			1	1			2

分類	資機材	所属別								合計
		東消防署	救助隊	原市分署	上平分署	西消防署	救助隊	大谷分署	平方分署	
呼吸保護用器具	空気呼吸器	17	6	6	7	14	8	8	5	57
	酸素呼吸器	5	5			5	5			10
	簡易呼吸器	2	2			2	2			4
	防塵マスク	66	66	0	5	29	29	0	0	100
	送排風機	2	2			2	2			4
隊員保護用器具	耐電手袋	10	7	1	1	5	5	1	1	19
	耐電衣	5	5			5	5			10
	耐電ズボン	5	5			5	5			10
	耐電長靴	5	5	1	1	5	5	1	1	14
	防塵メガネ	35	35	5	11	12	10	14	10	87
	携帯警報機	17	6	7	7	14	8	9	4	58
	防毒マスク	10	10	0	0	10	10	0	0	20
	化学防護服(陽圧式化学防護服を除く)	32	32	9	9	13	13	9	10	82
	陽圧式化学防護服	5	5			5	5			10
	耐熱服	5	5						2	7
放射線防護服	5	5			2	2			7	
除染	除染シャワー	1	1			1	1			2
	除染剤散布器	2	2			2	2			4
水難救助用器具	救命胴衣	12	12	7	5	29	5	5	10	68
	救命浮環	4	4	2	1	5	5	1	2	15
	浮標	1	1			2	2		3	6
	救命ボート					2	2		1	3
	船外機					3	3		1	4
高度救助器具	画像探索機									0
	地中音響探知機	1	1							1
	熱画像直視装置	2	1			1	1			3
その他の救助用器具	投光器	9	3	2	2	5	3	3	1	22
	携帯投光器	9	3	3	3	4	4	1	1	21
	携帯拡声器	12	4	4	3	5	2	2	4	30
	携帯無線機	16	2	5	5	8	2	5	4	43
	応急処置セット	6	3	2	2	3	1	2	1	16
	車両用移動器具	1	1			1	1			2
	緩降機	2	2			2	2			4
	ロープ登降機	3	3			1	1			4
	発電機	17	4	2	2	11	3	3	2	37

緊急消防援助隊

緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災を教訓に、全国の消防機関による応援を速やかに実施するため、平成7年度に創設されました。国内で大規模災害が発生した際には、消防庁長官の要請等により直ちに応援に出動します。

当消防本部の登録状況は、平成28年4月1日から消火部隊3隊、救助部隊1隊、救急部隊1隊、特殊装備部隊1隊、後方支援部隊1隊の計7隊28人の職員を緊急消防援助隊として登録しています。

○ 緊急消防援助隊登録部隊

部隊	所属	車両
消火部隊	東消防署	タンク車
	東消防署 上平分署	タンク車
	西消防署 大谷分署	ポンプ車
救助部隊	西消防署	救助工作車
救急部隊	西消防署 平方分署	救急車
特殊装備部隊	東消防署	重機／搬送車
後方支援部隊	西消防署	資機材搬送車



特殊装備部隊

東消防署 重機／搬送車



資機材搬送車

○ 緊急消防援助隊活動実績

1 平成16年7月新潟・福島豪雨災害

平成16年7月13日に発生した「新潟・福島豪雨災害」では、14日・15日の2日間、消火部隊1隊4名、救急部隊1隊3名の計2隊7名を新潟県に派遣し、三条市内の冠水した住宅等に孤立する住民を救命ボートにより救助しました。

2 平成16年新潟県中越地震

平成16年10月23日に発生した「新潟県中越地震」では、24日・25日の2日間、救急部隊1隊4名を新潟県に派遣し、小千谷市内で多くの傷病者を救急搬送しました。

3 平成23年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）

平成23年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」では、発生直後から消火部隊1隊5名を岩手県陸前高田市に派遣し、3月31日までに延べ5隊25名の職員が余震の続く中、生存者の検索活動を中心に支援を行いました。

また、この地震により引き起こってしまった福島第一原発事故では、3月26日から救急部隊1隊3名を福島県福島市・本宮市に派遣し、5月4日までに延べ7隊21名が福島第一原発20km から30km圏内を中心に在宅介護の巡回診療の補助や救急搬送を行いました。

消防力の整備指針

		基準台数 (台)	基準台数に対 する人員の基 準数(人)	現有台数(非 常用を除く) (台)	現有台数に対 する人員の基 準数(人)	現有人員数 (人)	
指揮隊員	指揮車	2	319	1	289	209	比率(%) (現有人員数合計② /基準人員数合計① ×100)
消防隊員	消防ポンプ自動車	11		11			
	化学消防車	1		1			
	特殊車等	10		10			
救急隊員	救急自動車	8		6			
救助隊員	救助工作車	2		2			
	はしご自動車	2		2			
小計		36	33	289	209		
通信員			8			8	
予防要員			20			12	
庶務の処理等の人員			32			31	
小計			60			51	
合計		36	① 379	33	289	② 260	68.6

消防職員階級別状況

階級		消 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計	
本 部	消 防 長	1								1	
	次 長		2							2	
	消 防 総 務 課			1	3	3					7
		総務課付				1		1			2
	予 防 課				4	5	2			11	
	警 防 課			1	3	3	1			8	
	指 令 課			1	8	1				10	
	小 計	1	2	3	19	12	4			41	
東 消 防 署	署 長		1							1	
	管 理 課			1	3					4	
	消 防 第 一 課			2	4	5	9		9	29	
	消 防 第 二 課			2	3	6	8		9	28	
	原 市 分 署			1	7	3	9		9	29	
	上 平 分 署			1	7	8	4		9	29	
	小 計		1	7	24	22	30		36	120	
西 消 防 署	署 長		1							1	
	消 防 第 一 課			2	4	4	6		7	23	
	消 防 第 二 課			2	4	3	7		7	23	
	大 谷 分 署			1	7	6	7		8	29	
	平 方 分 署			1	6	4	6		6	23	
	小 計		1	6	21	17	26		28	99	
合 計		1	4	16	64	51	60		64	260	

年齢及び階級吏員数

人 年	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14													
	18歳													
19歳														
20歳														
21歳														
22歳														
23歳														
24歳														
25歳														
26歳														
27歳														
28歳														
29歳														
30歳														
31歳														
32歳														
33歳														
34歳														
35歳														
36歳														
37歳														
38歳														
39歳														
40歳														
41歳														
42歳														
43歳														
44歳														
45歳														
46歳														
47歳														
48歳														
49歳														
50歳														
51歳														
52歳														
53歳														
54歳														
55歳														
56歳														
57歳														
58歳														
59歳														
合計	260名													
平均	平均年齢 38.8歳													

消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計(人)
							2	2
							5	5
							4	4
							5	5
							5	5
							10	10
							6	6
							10	10
							5	5
							6	6
					2		6	8
					5			5
					4			4
					4			4
					7			7
					8			8
					12			12
					3			3
					7			7
				1	4			5
				4	2			6
				3	2			5
				2				2
				6				6
				11				11
				8				8
			1	6				7
			1	4				5
			6	4				10
			8	1				9
			7					7
			3	1				4
			3					3
			9					9
		1	9					10
			3					3
		2	5					7
	1	2	2					5
1	1	4	5					11
	1	3	1					5
		2						2
	1	2	1					4
1	4	16	64	51	60	0	64	260
56.0	56.8	56.2	50.6	42.4	33.3	0.0	23.6	38.8

教育・訓練実施状況（過去5年間）

消防大学校

課程	年度	24	25	26	27	28
幹部科		1		1	1	
警防科		1				
救助科					1	
火災調査科			1			1
違反是正特別講習会			1	1		
危機管理・国民保護コース		1			1	
消防団活性化推進コース						1
合 計		3	2	2	3	2

県消防学校

課程	年度	24	25	26	27	28
初任教育		9	3	12	7	9
救急科		9	9	9	9	9
救助科		2	2	2	2	2
高度・特別高度救助教育		1				
警防科		2	2	2	2	2
警防活動教育		2	2	2	2	2
予防査察科		2		3		2
火災調査科			2		2	
特殊災害科		2		2		2
初級幹部科		2	1	1	1	1
実科指導員教育			1		1	
合 計		31	22	33	26	29

救急救命士養成

研修所	年度	24	25	26	27	28
救急救命東京研修所		2	2	1	1	1
埼玉県救急救命士養成所		1	1	2	2	2
合 計		3	3	3	3	3

年代別資格取得状況

資格		年代					
		10代	20代	30代	40代	50代	合計
自動車 運転免許	普通	6	64	61	69	59	259
	中型		10	12	17	21	61
	大型		28	49	53	38	167
車両系 建設機械	整地		4	15	15	5	39
	解体		4	15	15	5	39
小型船舶操縦			3	10	21	22	56
移動式クレーン			4	17	23	14	58
玉掛け			5	19	24	14	62
陸上特殊無線		2	53	48	64	31	198
特定化学物質等 作業主任者			1	5	20	4	30
第一種衛生管理				2	4	7	13

救急救命士認定資格

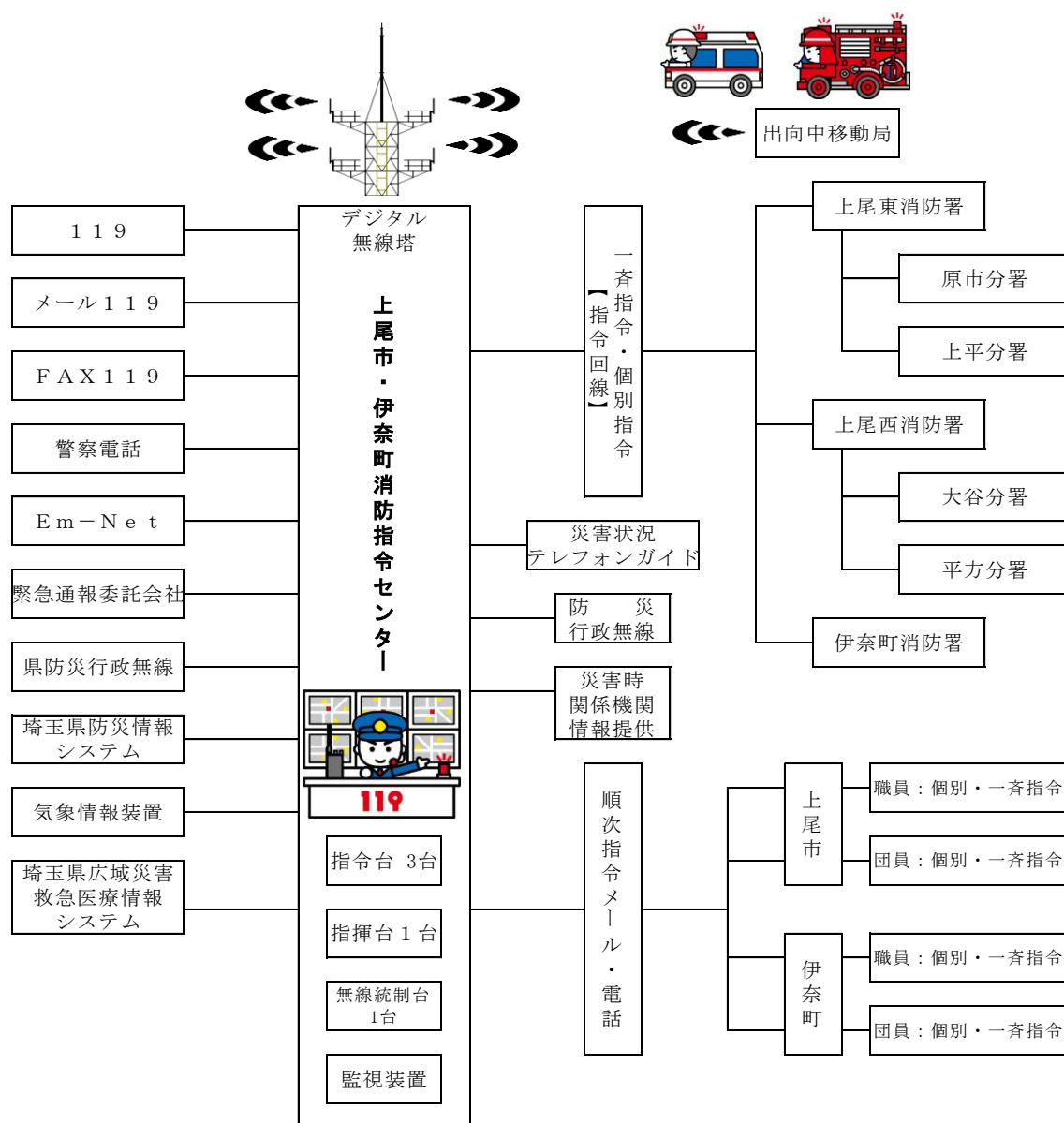
資格 区分	救急救命士	薬剤認定	気管管認定	ビデオ喉頭鏡 気管挿管認定	処置拡大認定
専任人数	36	35	19	17	35
兼任人数	5	3			3

上尾市・伊奈町消防指令センター

平成25年4月1日より、消防通信指令システムが構築され、伊奈町と共同運用が開始されました。指令システムは、コンピュータやGPS機能を活用して各車両の位置情報が把握できるため、初動体制の強化が図られ、災害による被害の軽減や救命率の向上につながるシステムです。

また、平成28年5月31日に既存のアナログ無線が廃止されるのに合わせて、消防救急デジタル無線化事業の整備を進め、平成28年6月1日から運用を開始しました。

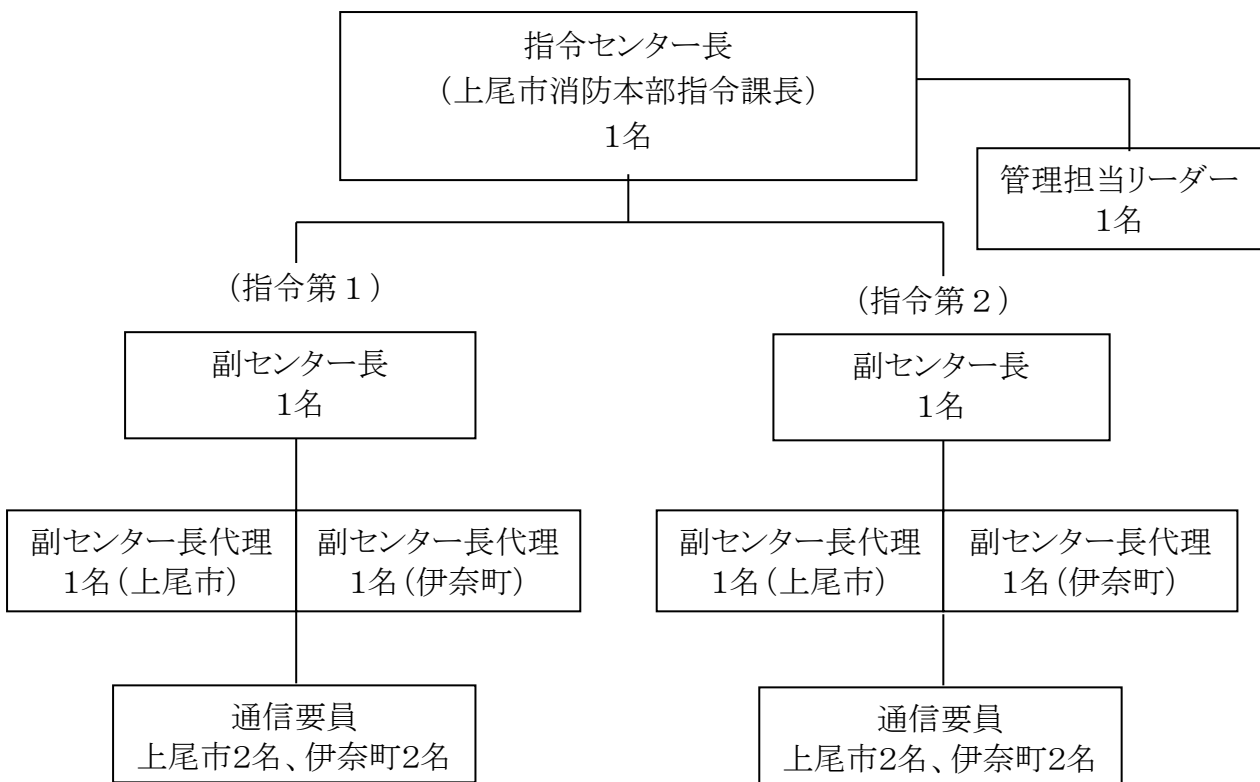
消防緊急指令システム系統図



<上尾市・伊奈町消防指令センター>



【組織図】



消 防 水 利

消防水利には消火栓、防火水槽、プールなどの人工水利と、河川、池、海などの自然水利に区別できますが、当市ではその大部分を人工水利で占めています。

消火栓は連続的に給水され簡便に使用できる利点がありますが、配管口径による給水量の制約、断・減水時の取水不能、さらに地震時には配管の破損が懸念されるなどの弱点も併せ持っています。こうした消火栓の持つ弱点をカバーするためにも、防火水槽などを地域の実情に応じて計画的に整備する必要があることから、積極的に消防水利の整備に努めるとともに、屋内・屋外に設けられるプールについても採水口の設置を要請するなど消防水利の確保に努めています。

また、震災時の非常用飲料水として、いつでも使用できる水道管接続式循環型防火水槽（容量 100 m³）を市内 3 ヲ所に設置しているほか、雨水等の汚水が水槽内に入らない特殊な蓋を使用し、有事の際にはろ過器を使用して飲料水にすることができる防火水槽を市内 21 ヲ所に設置しています。

地区別消防水利 （平成 29 年 4 月 1 日現在）

施 設		地 区							合 計
		上 尾	平 方	原 市	大 石	上 平	大 谷		
総 計		1,009	256	530	858	556	530	3,739	
防 火 水 槽		465	79	208	304	189	177	1,422	
消 火 栓		535	173	316	549	363	346	2,282	
プ ー ル		9	4	6	5	4	7	35	
防 火 水 槽 内 訳	公 設	20 m ³ 級	54	27	36	60	48	45	270
		40 m ³ 級	26	9	25	38	18	15	131
		60 m ³ 級	3	0	1	0	0	1	5
		80 m ³ 級	0	1	0	0	0	0	1
		100 m ³ 級	5	1	0	4	2	2	14
		計	88	38	62	102	68	63	421
	私 設	20 m ³ 級	243	21	110	146	80	79	679
		40 m ³ 級	111	18	30	53	37	28	277
		60 m ³ 級	13	2	6	2	2	2	27
		80 m ³ 級	6	0	0	1	2	2	11
		100 m ³ 級	4	0	0	0	0	3	7
		計	377	41	146	202	121	114	1,001

飲料水兼用耐震性貯水槽(循環型)施設一覧

(平成29年4月1日現在)

No.	所在地	設置場所	容量
1	川	ならの木公園	100 m ³
2	小 泉	氷川山公園	100 m ³
3	菅 谷	上平公園	100 m ³

飲料水兼用耐震性貯水槽(密閉型)施設一覧

(平成29年4月1日現在)

No.	所在地	設置場所	容量
1	宮 本 町	アリコベール上尾サロン館	100 m ³
2	宮 本 町	アリコベールデパート館	100 m ³
3	柏 座	パーク上尾参番館東側公園内	100 m ³
4	浅 間 台	浅間台大公園	100 m ³
5	向 山	ゆりが丘公園	100 m ³
6	平 塚	平塚公園	100 m ³
7	愛 宕	上尾運動公園北西門	40 m ³
8	愛 宕	上尾運動公園南西門	40 m ³
9	上 尾 宿	埼玉学園	40 m ³
10	上 尾 村	埼玉県中央児童相談所	40 m ³
11	西 貝 塚	埼玉県総合リハビリテーションセンター	40 m ³
12	上 野 本 郷	平方自警消防団第7分団敷地内	40 m ³
13	平 方 領 々 家	平方領々家農村集落センター	40 m ³
14	小 敷 谷	大石南中学校北西集合住宅内	40 m ³
15	平 塚	共同福祉施設イコス上尾	40 m ³
16	愛 宕	あたご保育所	40 m ³
17	原 市	原市公民館	40 m ³
18	平 塚	総合福祉センター	40 m ³
19	平 方	上尾丸山公園	40 m ³
20	緑 丘	緑丘公園	40 m ³
21	浅 間 台	埼玉県立上尾高等学校	40 m ³

消 防 音 楽 隊

消防音楽隊は、平成13年6月1日の発足以来、消防関係行事をはじめ市主催の各種行事に参加し、広く市民に接することで消防に対する理解を深めていただくとともに、防火・防災思想の普及啓発に努めています。

スローガン 「広げよう！市民と消防で奏でる火災予防のハーモニー」



10月1日 AGEO まちフェス
場所 上尾駅東口

1 組織編成（平成29年4月1日現在）

隊長	1人	
副隊長	1人	
隊員	31人	計 <u>33人</u>

2 楽器編成

・フルート	2	・フレンチホルン	4
・クラリネット	5	・トロンボーン	3
・アルトサクソ	4	・ユーホニウム	3
・テナーサクソ	2	・チューバ	2
・バリトンサクソ	1	・パーカッション	3
・トランペット	5		

3 平成28年度の活動状況

- ・合奏練習 48回
- ・公演出場 5回(消防行事3回、市主催行事等2回)

No.	月 日	内 容	種 別
1	10月 1日	AGEOまちフェス	市主催行事等
2	10月 23日	上尾・伊奈合同消防特別点検	消防行事
3	11月 5日	秋季火災予防運動	消防行事
4	11月 19日	イルミネーション点灯式	市主催行事等
5	1月 5日	消防出初式	消防行事



平成28年11月5日
 秋季火災予防運動 防火PR
 場所 アリオ上尾

平成28年10月19日
 イルミネーション点灯式
 場所 上尾駅東口



防災体験コーナー

消防本部では、市民の方々に防災知識を身につけていただくため、防災体験コーナーを西消防署複合施設内に設置しています。この施設では、起震装置による地震体験や映像消火体験ができることをはじめ、防災DVDの視聴や防災用品の展示なども行っています。また、防災指導員による防災講話も受講できますので、災害時に必要な知識を幅広く得ることができます。

所在地：上尾市西消防署複合施設内（上尾市中分1-232）

開館時間：午前8時30分～午後5時00分

（地震体験コーナーの受け付けは午後4時45分まで）

休館日：年末年始（12/29～1/3）

利用料：無料

問合せ先：048-726-6013



地震体験コーナーでは、震度7までの体験や過去の地震体験（6種類）も出来ます。



映像消火装置による消火体験や、住宅用火災警報器の設置指導等も行っています。

平成28年度の利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
434	167	275	355	470	203	140	554	93	124	103	213	3,131

単位：人